

# さつま

議会だより

臨時号

平成29年6月1日発行



議長・副議長の所信・抱負	2P
各議員の所信・抱負	3P
6月定例議会・傍聴	5P
常任委員会等構成・他	6P

輪投げよりもフラフープの方が楽しいのかな!? (宮之城伝統工芸センターまつりより 5月5日撮影)

# 議会構成決まる!! 議長に平八重光輝氏 副議長に新改秀作氏

4月16日執行のさつま町議会議員選挙は、立候補者数が定数を超えなかったため、合併後初めての無投票となりました。24日に改選後の議員による議員懇談会及び全議員協議会が行われ、5月1日には、今任期初めての議会となるさつま町議会臨時会が1日間の会期で開催されました。

まず、議長・副議長の選挙が行われ、議席番号が決定されました。その後、総務厚生、文教経済の各常任委員会委員、議会運営委員会委員及び議会広報特別委員会委員の選任が行われ、それぞれの委員会では正・副委員長の互選があり、議会構成が決定しました。

(6ページに詳細記載)

また、専決処分(議会の権限に属する事項について、議長が議会に代わって意思決定を行うこと)された「さつま町条例の一部改正について」及び「さつま町国民健康保険条例の一部改正について」の報告議案2件を承認し、監査委員2名の選任(うち1名は議会推薦)並びに教育長及び教育委員会委員1名の任命についての議案4件は、全会一致で同意されました。

## 議長就任あいさつ



平八重 光輝(72歳)  
船木区

5月1日の臨時議会におきまして議員各位のご推挙により、第4代議長に就任いたしました。大変光栄に思うと共に、責務の重さに身の引き締まる思いであります。地方分権の時代、町の意思決定機関、行政の監視機関としての議会の責務は重大であります。

私は、情報公開や公平公正な町民参加を基本とする議会運営に努め、議員の研修・研究による研鑽をし、議会活動の活性化や資質の向上に努め、より一層の創意工夫と努力を重ね積極的に提案や提言のできる議会にしたいと思っております。また、議員の定数と報酬のあり方についても特別委員会を設置して、町民の皆さんのご理解を頂けるよう、調査・研究・検討を致します。町の発展に向けて与えられる議会になるよう、議員全員で共に努力してまいりますので、これからもご理解とご指導を賜りますようお願いを申し上げます。就任のあいさつといたします。

## 副議長



新改 秀作(64歳)  
時吉区

この度のさつま町議員選挙におきまして、4期目の当選をさせていただきましたことに、心より御礼を申し上げますと共に、議員としての責務の重大さを改めて深く受け止め、身の引き締まる気持ちであります。

地方分権に伴い、山積している課題である少子高齢化・子育て支援・スポーツの振興・障害者福祉・産業の振興などに取り組み、町民の皆様方の安心・安全な生活を守り、活力あるまちづくりに全力で邁進して参ります。

また、行政のチェック機能である議会の一員として、公正に判断し、町民の皆様方の負託に応えるべく尽力してまいりますので、今後とも皆様方のご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



上園 一行(68歳)  
求名区

厚顔無恥を承知で立候補いたしましたし、無投票当選という結果になりましたが、これまでの行政経験をもとに誠心誠意頑張ります。

一・町外に転出された方々が帰ってきて暮らしたくなる魅力あるさつま町  
一・歴史や文化・生涯活動などを次世代に継承できる楽しいさつま町  
一・若者や子供達の減少に歯止めをかけ、お年寄りが安心できるさつま町  
そのために、地域・現場の人の意見をしっかりと聞き、皆さんの声を届けます。



柏木 幸平(64歳)  
虎居区

町民の皆さんが、安全で安心して暮らせる町。そして、中心部と周辺部の地域格差が無い町をめざし、町民目線での判断など誠意と行動を持って取り組んでまいります。

また、各種研修会の参加や自らの調査・研修に励み、更なる資質の向上に邁進し、町民に信頼される議員をめざしてまいります。

議員定数や報酬のあり方など議会改革を進め、更に議会の監視機能を高めて町民に信頼され存在感のある町議会をめざし、魅力あるさつま町発展のためにオールさつま町議会を取り組めるよう努力をいたします。



上久保澄雄(66歳)  
湯田区

私は、町の発展は地域の振興・発展にこそありという基本理念のもとに、地域経済の活性化と活力ある地域社会づくり、住民生活の安定と生涯を通じて安心して暮らせる住みよい環境づくり、地域の特性を生かした産業の

振興、最適な学習環境の整備と教育、文化の充実・振興を活動の目標として、誰もが住みたい・住んでみたいと思えるようなまちづくりのために、「町民ファースト」を基本とした「町民目線」による活動を展開していくことが重要と考え、山積する諸課題の解決に向けての努力を傾注して参ります。



米丸 文武(73歳)  
求名区

元気で安心して暮らせる町を目指します。さつま町は少子高齢化で人口減少が進んでおります。住民が安心して暮らせる町を目指し、次の事項に積極的に取り組む覚悟でございます。

一・農商工業・建設業連携で、地域経済の発展を目指す

一・若い人が地域に住み安心して子育てのできる町

一・不安や不自由を感じている方をサポートできる町

一・限界集落を元氣集落につくりかえる

一・有害鳥獣対策の更なる拡充を目指す

皆様の知恵とご協力を賜りたくお願い申し上げます。



三浦 広幸(60歳)  
久富木区

西郷南洲翁は、為政者の基本的な姿勢として、「心眼を開いて政に臨むこと」の大切さを説いています。

山本五十六海軍大將は「やってみせ、言ってみせ、させてみて、ほめてやらねば人は動かじ」「話し合い、耳を傾け、

承認し、任せてやらねば人は育たず」との名言を残しています。

私は、これらの言葉を胸に深く刻み、安心して暮らせる自然豊かな地域づくり、次世代を担う人づくりを目指して頑張ります。

誰もが安心して、安全に暮らせるまちづくりのために、創造と行動力で一生懸命取り組んで参ります。



田野 光彦(71歳)  
佐志区

私は平成24年、さつま町にUターンし、デイサービス「かたらい」を運営する一方、廃園寸前の果樹園や耕作放棄された畑地を入手し、みかんや野菜の栽培に汗を流しています。週末には泉質のよい温泉で疲れを癒し、

故郷のぬくもりと自然の恩恵を肌で感じています。しかし、少子高齢化が進む郷土の現実を見ると将来に不安を感じざるを得ません。老若男女、誰もが安心して生活できるさつま町を実現させなくてはなりません。私は長年の行政畑と教育畑での経験を生かして、さつま町を更に元気にするため全力を尽くします。ご鞭撻ください。



舟倉 武則(70歳)  
宮之城屋地区

「ひと・まち・自然・み  
んなで紡ぐさつま町」の  
実現のため、これまでの  
議会活動を生かし、皆様  
の声を大切にし、町政に  
反映できるように精一杯  
努力します。  
一・商店街の活性化と若  
者の定住する町

一・お年寄りや障害者が  
安心して生活できる環境  
づくり  
一・農林業、商工業の振  
興と地産地消の推進  
一・教育文化と体育の振  
興  
一・原発事故・避難区域  
30キロ圏内における地域  
防災計画の充実



岸良 光廣(58歳)  
宮之城屋地区

持続可能な社会生活を  
行える社会づくり  
現在のさつま町の人口  
約2万2千人が、10年後  
には約1万8千人以下。  
20年後には1万4千人を  
下回る可能性が有る現状  
で、高齢化がますます進  
んでいます。

さつま町全体として社  
会生活の維持が非常に難  
しい局面が予想される中  
で、元気な高齢者、また  
安心して子育てができる  
まちづくりを推進して行  
くことが、さつま町議会  
の大きな役割だと考えて  
おります。  
微力ながら、元気なさ  
つま町をつくるために、  
より一層全力で努力を重  
ねてまいります。



岩元 涼一(59歳)  
永野区

「地域の声を行政に反映  
させること」が、私に課  
せられた責務と自覚し、  
これまで議員活動を続け  
てきました。  
議会は町政における政  
策の決定とその監視機能  
を有していますが、一方  
ではその課題解決へ向け

た政策を提案していく立  
場でもあります。  
日々の活動の中で、町  
民の皆さんと問題意識を  
共有し、町政へ提言して  
いく議員活動が基本であ  
ると考えています。  
町民皆様のご指導を賜  
りながら、今後も初心を  
忘れず、何事も誠心誠意  
取り組んでまいります。



新改 幸一(65歳)  
時吉区

今回、無投票という結  
果で当選証書を頂きました。  
合併して初めてのこ  
とで大変複雑な思いであ  
ります。町民の方々より  
議会に対する厳しい御意  
見も頂きました。町民に  
信頼される議会に更に努  
力いたします。これまで

厳しい財政の中、効率的  
な行政運営と農政問題等  
に是々非々の立場で真剣  
に取り組んで参りました  
が、今後も活力あるさつ  
ま町を目指し、誠心誠意  
取り組んで参ります。  
私は「約束と努力」の  
政治信条で、生涯幸福度  
の高いまちづくりのため  
努力致しますので、これ  
まで以上に指導ご鞭撻  
のほどよろしくお願いい  
たします。



朝倉 満男(58歳)  
終野区

議員一期目の朝倉と申  
します。私は、これから  
は地方の時代だと思いま  
す。魅力あるまちづくり  
こそが生き残る道だと思  
います。  
さつま町に生まれて良  
かった、住んで良かった、  
そういうまちづくりこそ

が大事だと思います。  
町民の声を町政に反映  
させ、行政・議会・町民  
三位一体となって、より  
良い町をつくっていかう  
ではありませんか！  
地方分権とは名ばかり  
のことですが、中央集権  
打破を目指し、地方が光  
り輝く時代をつくって行  
こうではありませんか！  
国・県・市町村、縦割  
り行政の根源となる地方  
を輝かせましょう。



宮之脇尚美(66歳)  
佐志区

今回の無投票当選は、  
選挙で信任を得た以上に  
責任の重さを感じており、  
一層気を引き締めて議員  
の役割を果たしてまいり  
ます。ところで、近年各  
自治体が少子高齢化や人  
口減少への対応、各産業  
の振興策など大きな課題

に直面しておりますが、  
本町でも最優先事項を再  
度具現化し、限られた財  
源の有効的且つ集中的な  
配分を行い、町民の負託  
に応えていく必要がある  
と考えます。  
また、議会においても  
改革と活性化が急務であ  
り、町の意思決定機関と  
しての権能を十分に発揮  
し、町民との信頼関係を  
より高め、若い人が立候  
補しやすい条件整備に意  
を尽くしてまいります。



川口 憲男(69歳)  
柏原区

のりおが、めざす町として。

3期12年間、一般質問を通し、少子高齢化対策を多く訴えてきて、次の二点を今のさつま町の大きな課題であると捉えています。

一・子育て充実・高齢者

福祉・若者の定住促進に今以上に力を注ぎたい  
二・基幹産業の農林業の活性化・地場産業の高揚を図りたい

これまで以上に、町民の皆様との対話と繋がりを大切にしながら、「行動と実践」を基本に、行政との議論の中で自らの施策を提案し、議会の活性化に努力してまいります。



森山 大(70歳)  
山崎区

皆さまの温かいご支援により2期8年。安心して暮らせる郷づくりに働かせて頂き感謝申し上げます。

さて、さつま町の課題の一つは、人口減・企業誘致・教育・福祉・医療・農業対策とあらゆる分

野で少子高齢化であると思います。

二つ目は、議会の活性化で、今回、なぜ無投票になったのかを議員として真摯に受け止めたい。地域づくり・まちづくり・行政運営に議会が果たす役割は大きいものがあり、それがしっかりと果たされていくのか非常に危機感を覚えます。私の4年間の課題です。

## ◇議会傍聴へどうぞ◇

○日程等は、行政無線で事前にお知らせしますので、傍聴にお越しく下さい。

○鶴田支所、薩摩支所のロビーに設置してあるテレビまたはご自宅のパソコンをインターネットに接続されている方は、インターネット中継で本会議の状況を見ることができます。

○次回（平成29年第2回定例会）は、6月6日（火）開会で、町長の所信表明が行われます。

○一般質問は、町長の所信表明を受けて、6月13日（火）に行われます。

### 町議会

- ・ さつま町議会
- ・ 議会の概要
- ・ 議員名簿
- ・ 会議録
- ・ 会議の傍聴
- ・ 請願・陳情
- ・ 町議会ライブ中継
- ・ 議会だより

### さつま町議会

ここでは、『議会情報』がご覧になれます



### 議会情報を満載

《さつま町ホームページ》

◎インターネットアドレス  
<http://www.satsuma-net.jp>

初期画面の左にある下の表示をクリックすると、左の画面が表示され、議会情報をご覧になれます。

さつま町議会



# 委員会構成等

◎委員長 ○副委員長

## 常任委員会

総務厚生常任委員会	文教経済常任委員会
◎宮之脇 尚美	◎上久保 澄雄
○上 圃 一行	○米 丸 文武
三 浦 広 幸	柏 木 幸 平
舟 倉 武 則	田 野 光 彦
岸 良 光 廣	岩 元 涼 一
森 山 大	朝 倉 満 男
新 改 秀 作	新 改 幸 一
	川 口 憲 男
所管する課・局等	所管する課・局等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務課</li> <li>・財産管理課</li> <li>・町民環境課</li> <li>・福祉課</li> <li>・健康増進課</li> <li>・選挙管理委員会及び監査委員</li> <li>・議会</li> <li>・他の委員会に属さない事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農政課</li> <li>・商工観光課</li> <li>・水道課</li> <li>・担い手育成支援室</li> <li>・企業誘致対策室</li> <li>・教育委員会教育総務課</li> <li>・教育委員会学校教育課</li> <li>・教育委員会社会教育課</li> </ul>

## 議会運営委員会

◎岩 元 涼 一
○岸 良 光 廣
宮之脇 尚美
上久保 澄雄
新 改 秀 作

## 監査委員（議会推薦）

森 山 大
-------

### 教育委員会委員の任命



手塚 千草(40歳)  
紫尾

任期：平成29年5月10日  
(新任) ～平成33年5月9日

### 教育長の任命



原園 修二(65歳)  
轟町

任期：平成29年5月10日  
(新任) ～平成32年5月9日

### 監査委員の選任



新屋敷 浩(75歳)  
求名

任期：平成29年6月1日  
(再任) ～平成33年5月31日



◎委員長 米 丸 文武  
○副委員長 上 圃 一行  
委員 三 浦 広 幸  
委員 舟 倉 武 則  
委員 岸 良 光 廣  
委員 森 山 大  
委員 新 改 秀 作

任期満了後の初議会が開催され、新たに議会広報特別委員会の委員が選任されました。  
今回の選挙は、定数内の立候補者数となったことから無投票という結果になり、各議員の今期における所信、抱負等の紙面を増やして掲載しております。  
今後わかりやすく親しみやすい紙面づくりに向けて努力してまいりますので、みなさんのご意見を多数お寄せください。

さつま町議会だより  
臨時号をお届けします